



リニューアルオープンしたサンシャイン水族館に行ってきました。

10月18日にDグループの外出で、「サンシャイン水族館」に行って来ました(^ ^) 素敵なBGMの流れる大人な雰囲気のレストランでゆっくり食事を楽しんでから水族館に... いざ出発!!!入り口で迎えてくれた青空を羽ばたくごとく泳ぐアシカは大迫力で、目の前に広がる色彩豊かな海の生き物に抱かれているような海中散歩を楽しみ、特別なひと時を過ごしてきました



ボランティア協力 のお願い

10月29日に行われた東日本大震災ふれあい義援バザーでは多くのボランティアの皆さんにご協力頂き誠にありがとうございました。足立あかしあ園では日常の作業活動のお手伝いや、園行事に参加していただけるボランティアさんを大募集しています!初めての方でも大歓迎です。ご興味のある方、是非ご連絡ください!利用者&職員共々、楽しみにお待ちしています!!

担当 松岡 橋本 河野 一葉

お断り

顔写真と氏名の公表につきましては、個人情報保護法により、皆さんの了解をいただいている必要があります。(広報委員より)

今後の予定

12/22 忘年会
29~1/4 冬休み
5 通所開始日
12 成人式

編集後記

肌寒く感じる季節になってきました。気が付けば、今年も残すところあとわずか...これから徐々に寒さが増して来ますが、体調管理に気を付けてこれからの季節も思う存分に満喫しましょう!

(荒井 記)

東日本大震災 ふれあい義援金バザー

今回の「東日本大震災ふれあい義援バザー」は「想いを届けよう」のコンセプトのもとを行いました。近隣の小学校の児童の皆さんに描いていただいた20枚の「笑顔の絵」を掲示し、地域の方にも笑顔の絵を持参していただき、当日は笑顔であふれる会場になりました。

また風と共に私たちの想いを届けようという気持ちで、みんなで作成した150本の風車を会場にたくさん飾りました。晴天の中、想いの詰まった風車が応援パワーをのせて回っていました。被災地の施設自主生産品や企業商品購入による義援プロジェクトや日用品バザーによる売上金寄付プロジェクトなどを行った皆さんの方に、ご来園頂き被災地への強く熱い想いを様々な形で受け取りました。皆さん想いは後日被災地協力団体へ責任を持ってお届けいたします。

ボランティアの方々や関係の方々にご協力をいただきありがとうございました。

東日本大震災ふれあい義援バザー実行委員長 飯島 祐実子



東日本大震災ふれあい義援金バザーの売り上げ240,081円でした。
皆様の温かい支援ありがとうございました。



<発行> 社会福祉法人あいのわ福祉会 足立あかしあ園 東京都足立区青井4-30-5
<編集> 広報委員会・Aグループ <発行責任者> 渡邊正人 TEL:03(3849)1188 FAX:03(3849)7001

画 宮本 博之

10月29日(土)実施の「ふれあい義援バザー」には沢山の方々において頂き、またご協力に感謝申し上げます。東日本大震災被災者への支援を目的に開催させていただきました。青井・加平小学校の児童の皆様には「笑顔」というテーマで絵を描いていただきました。どの作品も心こもった色彩感覚豊かな内容で嬉しく感じました。震災から8ヶ月あまり過ぎましたが、冬に向かう被災地では復興計画を含め新たな支援が必要になると思います。

今回のバザーを通じ復興支援につき、改めて考えていく機会としました。地震、津波、放射能汚染、台風による水害と災害が続いているが、どんな場面でも人による「きずな」の大切さが言われています。大きな困難に直面した時、人からかけられる温かい言葉は、心を励まし、一人ではないこと、支えられる自分であることが新たな一步のあゆみとなります。

今回の「ふれあい義援バザー」では被災地の障害者施設の方々のお力を借りて、作品を販売することができました。東京都と東北と離れてはありますが、今後この繋がりを活かした交流を継続的にすすめていきたいと思います。あの地震発生以来、施設では災害対策について、法人内の防災担当者を集めた協議に参加し検討をすすめています。第二次避難所として指定を受けている当施設ですが、実際に発災後の対応力には大きな不安を抱えています。避難所を運営する場合は、避難をしている方々の大きな協力が必要となります。まさに、避難所が自助力を發揮し生活を支えることが求められます。地域に生活する区民の方と日常的に交流することが、「いざ」という時に大きな力を發揮することだと思います。区民の皆さんに「あって良かった。」と思っていただける地域社会福祉施設をゴールにあゆみを進めさせていただきます。「きずな」を大切に。

最新情報

新たに2名の方が入れましたので、ご紹介をさせていただきます。



名前 稲垣 智香
所属 Dグループ
やりたい事や好きな事
音楽を聴く事、お買い物が好き。スノーボード
スキーバーディングをしてみたい。



名前 栗原 民江
所属 Dグループ
やりたい事や好きな事
読書が趣味です。
阿刀田 高さんや貴志 祐介さんの作品が好きです。



P4

「被災地派遣報告」

10日間、宮城県石巻市を中心に被災地派遣へ行ってきました。石巻市と女川町の被災地へ視察に行きましたが、漁港などの沿岸部での被害の凄まじさを目の当たりとし、大きなショックを受け、震災より半年経過した現在でも、復興にはまだまだ時間が掛かることも改めて知りました。



被災地派遣では、石巻市にある障がい者施設Kの日中活動支援と移動支援に関わりました。施設Kもまた、津波により被害を受け、8月によく活動を再開した施設であります。

この10日間、支援という立場で派遣されました。慣れない生活で不安もありましたが、施設Kの皆さんを中心に温かく迎えて頂き、またともに支援した支援員の皆さんへ感謝の気持ちを胸に被災地派遣より帰ってきました。

派遣は終わりましたが、今後とも被災地の復興を心から応援し続けたいです。(沢田 記)

「平成23年度 第1回目の避難訓練実施を終えて...」

東日本大震災から早くも半年以上の時間が経ちました。足立あかしあ園でもJDF(障害者フォーラム)という組織を通じ被災地支援に職員が派遣され、大震災の現状を目の当たりにし改めて地震等の災害などに対する備えや考え方を見直す必要があると感じさせられました。そして今回『避難訓練』を実施しましたが、「今までよりも現実的に!」と考え、過去の訓練では行わなかった車椅子用非常時昇降機や非常階段での避難も一部実施しました。

今後は、職員だけでなく利用者の皆さんにもより『現実的な避難訓練』を体験・経験していただき万が一に備えていきたいと考えております。(熊田 記)



P2

P3